

関西学生就職指導研究会 2023年度第1回役員会議事（要旨）

日 時 : 2023年4月14日（金）16:00～16:27

会 場 : オンライン

出席役員 : 10名

欠席役員 : 3名

（1） 定期総会・春季研修会について

実行委員長から定期総会・春季研修会の進捗状況が報告された。総会は、当初1階の大教室を予定していたが、授業により使用できないため、8階で実施する事とし、参加人数が確定後具体案は示されることとなった。

総会及び研修会の両方とも欠席の場合、Forms での委任状受付に不備があり入力できなかったため、委任手続きができるように修正を加えたと報告された。

現在決定済みの役割について報告があり、総会での報告資料については、三役会で確認後、スラックで他の役員に確認いただきたいと報告があった。

春季研修会は3部構成となっており、1部で講演、2部でグループ討議、3部で名刺交換会を予定している。報告書を後日作成する必要があるため各グループに記録係を設け、進行役は関就研役員が行うこととした。名刺交換会は、壁面に大学名を示し、担当者がその前に並んで企業様にお越しいただく形式とした。後日、アンケートを依頼する予定であるが、内容は今後決めていくとの事である。

最終チェックはスラックなどを利用し、役員は総会前に集合して確認することとした。

（2） その他

- ・日本情報出版懇話会との情報交換会(10/28)に提示した内容について、リクルートと2回ほど打合せが行われ、リクルートの社内での合意が取れたとの報告があった。今後進めて行くうえで、役員の見聞もいただきたいので、スラック等で提示するのでご確認いただきたいとの事であった。
- ・エージェントではないが、リクルートスーツ貸しますというたい文句で学生をキャッチし、その学生にいわゆる問題のある企業を内定させる手口が出てきているとの報告があった。
- ・今年はオワハラが目立ってきており、小さな設計会社から大手に決めた学生が執拗に理由を聞かれたり、早期選考で学生確保に苦勞している企業がオワハラに走っているように思えるとの報告があった。優良企業でもオワハラをしだしていたり、承諾書の提出期限を延長はするが、定員になったら希望に添えないことになるかもしれないと不安を煽る企業も出てきたと報告された。
- ・会長と事務局長が追手門学院大学を訪問され、2023年度の役員校として快諾いただいたとの報告があった。

以 上